

- ※1 検診の受診票は、検診時期が近づきましたら郵送します。
- ※2 75歳以上の方と生活保護法による被保護世帯に属する方は、自己負担金が無料です。
- ※3 職場の健康保険に加入している方の健康診査は、勤務先や加入保険者にお問い合わせください。

検診名	対象者	内容	自己負担金	時期(予定)	
結核・肺がん検診	65歳以上の方 (40~64歳は希望者)	胸部X線間接撮影 (肺がん検診も兼ねる)	無料	8月~9月	
肺がん喀痰検査	40歳以上の方でタバコを多く吸う方(タンが出る方)	自宅でタンを容器にとり、その細胞を検査(当日、会場で申し込み)	1,000円 75歳以上は無料	8月~9月	
胃がん検診	40歳以上の方	胃部X線撮影検査(バリウム)	1,500円 75歳以上は無料	11月	
大腸がん検診	40歳以上の方	2日分の便検体をとり、潜血反応検査	500円 75歳以上は無料	11月	
前立腺がん検診 (前立腺特異抗原PSAの測定)	50歳以上の男性	血液検査(白石市国保の方は特定健診で採血した血液/白石市国保以外の方は単独採血した血液)	500円 75歳以上は無料	8月~9月	
肝炎ウイルス検診 (B型・C型肝炎の検査)	①40歳の方、②41歳以上で過去に肝機能異常を指摘された方、③41歳以上でこれまで受診しなかった方	血液検査(白石市国保の方は特定健診で採血した血液/白石市国保以外の方は単独採血した血液)	1,000円 75歳以上は無料	8月~9月	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	内診または超音波検査・視診・細胞診(医師の指示があった方は体がん検診も受けていただきます)	2,000円 (体がん検診は別途2,000円) 75歳以上は無料	医療機関検診:6月~10月 検診車検診:12月	
乳がん検診	30歳代の女性(毎年検診)	(30~39歳)超音波検査	1,000円	6月~7月	
	40歳以上の女性 (2年に1回奇数年齢が対象)	(40~64歳)X線撮影検査(2方向) (65歳~)X線撮影検査(1方向)	2,000円 75歳以上は無料		
骨粗しょう症検診	30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性	足への超音波による骨密度測定	1,000円	11月	
後期高齢者の健康診査	75歳以上の方または後期高齢者医療被保険者証所持の方	身体測定、尿検査、血圧測定、診察、脂質検査、肝機能検査など	【集団健診】無料	8月~9月	
			【個別健診】無料	8月~11月	
申し込み不要です	特定健康診査 (白石市国保加入者のみ)	40~74歳の方 ※人間ドックを受診希望の方は助成制度あり	身体測定、尿検査、血圧測定、診察、脂質検査、肝機能検査など	【集団健診】1,500円 【個別健診】2,000円	8月~9月 8月~11月
	基本健康診査 (白石市国保加入者のみ)	19~39歳の方	身体測定、尿検査、血圧測定、診察、脂質検査、肝機能検査など	1,500円	8月~9月
	歯周病検診	30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方	歯科医師による歯周組織などの検査	500円	9月~2月

40歳~74歳の白石市国保加入者の方へ
国保税に未納がない方は「人間ドック」の助成が受けられます!

4月25日(火)
受付開始

通常は38,880円かかる人間ドック費用が、平成29年度中に40・45・50・55・60歳になる方は自己負担金5,000円、それ以外の方も自己負担金10,000円で受けることができます(実施医療機関は公立刈田総合病院)。事前申込が必要ですので、①国民健康保険証、②印鑑、③おおよその受診希望日、④胃がん検診(バリウムまたは胃カメラの選択)を準備・確認の上、健康推進課(健康センター1階)にお越しください。

- 受付開始日 4月25日(火)
- 受診期間 6月1日(木)~平成30年3月30日(金)
- 注意点 ①人間ドックを受診する方は、結核(肺がん)・胃がん・大腸がん・肝炎ウイルス検診が検査項目に含まれているため、これらの検診項目については「申込しない」に○を付けて提出してください。②胃カメラを希望する方は3,240円が追加料金としてかかります。③人間ドックと特定健診の重複受診はできません。

申し込みは **5月8日(月)** まで

「申し込みをする方」も「申し込みをしない方」も
必ず記入して提出してください。

4月20日ごろまでに申込書を郵送しますので、「申込する・しない」にかかわらず、5月8日(月)までに郵送か健康推進課(健康センター1階)に提出してください。「各種がん検診」は、年齢要件を満たす市民の方であれば、加入保険にかかわらず、どなたでもお申し込みいただけます。検診料も、通常の3割程度の自己負担額で高度な検査を受けることができます。皆さんの中には、「もしがんが見つかってしまったら」と心配するあまり、検診を受けない方も多いのではないのでしょうか。がん検診を決められた間隔で受けることで、病気を早い段階で見つけ治療することができます。乳がん・子宮頸がん(パス)検診では、日々忙しい女性が受診しやすいように、土・日検診を増やす予定です。

また、「特定健診」は、国が定めた年に一度の健康診断です。白石市の国民健康保険(国保)加入者の特定健診受診率は、全体では約40%ですが、54歳以下の若い世代は約25%と低くなっています。平成27年度の健診結果を見ると、40~44歳の若い男性で、血糖の有所見率が50・8%と高くなってきている状況です。糖尿病や高血圧などの生活習慣病を早期に発見し、重症化を予防するために、年齢が若いうちから毎年の健診受診を習慣化させましょう。検診(健診)を受けることで、見えない健康状態を数字(値)で知ることができます。まずは、検診(健診)を受けることから始めましょう。

申込書には申し込みを「する」「しない」の
いずれかに必ず○を付けましょう

正確に受診票を送付するため、申込書を提出する際は、①世帯員ごと・検診ごとに申し込みを「する」「しない」に○が付いているか、②電話番号を記入しているかを必ずご確認ください(*印の項目は対象ではないため記入不要です)。

検診項目	申込する	理由 申込しない	職場 学校 で受診	医療 機関 で受診	寝たきり 歩行困難	入院中 妊娠中	その他
結核検診(肺がん検診)	○	しない →	1	2	3	4	5
胃がん検診	○	しない →	1	2	3	4	5
大腸がん検診	○	しない →	1	2	3	4	5
※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※							
肝炎ウイルス検診	○	しない →	1	2	3	4	5
後期高齢者の健康診査	○	しない →	1	2	3	4	5
子宮頸がん検診	○	1. 検診車検診 しない →	1	2	3	4	5
2. 医療機関検診							
乳がん検診	○	しない →	1	2	3	4	5
骨粗しょう症検診	○	しない →	1	2	3	4	5

平成29年度
各種健康診査の申込書をお送りします

自分の健康に興味を持ち
検診(健診)を受けることから始めましょう!

本年度も各種検診(健診)の
申し込みを一括して行います

申込書を忘れずに
提出してワン!

子宮頸がん検診を申し込み方は
「検診車検診」または「医療機関検診」の
いずれかを選択してください

子宮頸がん検診は、ヒトパピローマウイルス感染が主因で、特に20~30歳代に急増しています。しかし、早期がんでは症状が出ないため、定期的に検診を受けて早期発見に努めることがとても大切です。

白石市では、検診の対象となる方が少しでも受診しやすいよう、医療機関検診のほか検診車検診も実施しています。そのため、子宮頸がん検診を申し込む方は、「検診車検診」か「医療機関検診」のどちらかを選んで○を付けてください。

※受診方法が空欄の場合は、医療機関検診として処理します。

■検診車検診 = 指定期間中に健康センターまたは中央公民館で受診(事前予約不要)

■医療機関検診 = 市内の指定医療機関で受診(受診票到着後に予約が必要です)